

未来のかけ橋 エレベーター設置完了

工事の変更契約を可決

平日に作業を行ったことで、採用していた休日の作業の割増単価から通常単価に変更したことなどで減額になりました。

変更内容
工事請負金額
1億3970万円から
1億3859万4500円に変更



エレベーターが設置された未来のかけ橋

門馬巧議員 全国議長会表彰受賞



2月8日に開催された、全国町村議会議長会定例会において、門馬巧議員が表彰されました。

この表彰は、広野町議会議員として15年以上の永年にわたる、地域の振興発展に寄与された功績に対して贈られたものです。

3月定例会 主な可決案件

- 議案第2号 広野町行政手続等における押印見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について（役場などで行う一部の手続きで、押印しなくてもよいように見直す条例の制定）
- 議案第8号 広野町消防団設置等に関する条例の一部を改正する条例（消防団員の報酬を増額するなどの改正）
- 議案第9号 広野町民体育館条例の一部を改正する条例（解体が完了した築地ヶ丘体育館を削除する改正）
- 議案第11号 広野町道路線の認定について（折返住宅線、東町産業団地線の町道認定）

※その他の可決案件はP22に記載しています。

第1回臨時会

1月19日に第1回臨時会を開きました。

新型コロナウイルス感染症の長期化や、原油価格の高騰による影響緩和などを目的として補助金を給付するための費用が計上された一般会計補正予算を可決しました。

- 住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業補助金
新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した住民税非課税世帯等に対して、速やかに生活・暮らしの支援を受けられるよう、臨時的な措置として、1世帯当たり10万円の臨時特別給付金を支給します。（世帯主に給付）
- 原油高騰対応生活困窮世帯緊急補助事業補助金
原油価格の高騰が町民の生活等に深刻な影響を及ぼしていることを鑑み、これらを緩和する措置の一環として町民へ交付する原油価格高騰に係る補助金を支援します。

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計	6220万円	67億6334万円
主な内容		
●住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業補助金		6000万円
●原油高騰対応生活困窮世帯緊急補助事業補助金		100万円

調査特別委員会報告

道の駅に関する調査特別委員会

令和4年1月28日
2月28日

委員長 門馬巧

1 建設課長への聞き取りの結果

- ①ボーリング調査の状況
事業計画の縮小により、ボーリング5カ所の内2カ所が今回の掘削範囲になり、複数の調査結果から軟岩と判定されました。
- ②双葉断層帯から予見できなかったか
コンサルタントも認識はしていたが、実際調査結果では硬質な岩盤は確認できなかったとのことでした。
- ③調査の判定に誤りはなかったか
ボーリング調査で得られた資料からは軟岩を示す結果しか確認されなかったとのことでした。
- ④調査結果と異なる原因は
ボーリングを実施した場所が岩盤の境界線で、硬い部分と軟らかい部分が入り混じった資料が採取されたことが想定されることでした。

2 次回の調査

次回の委員会では、実際にボーリング調査を実施した事業者を参考人として招致して意見を伺うこととしました。

広野町議会基本条例に関する調査特別委員会

令和4年2月28日

委員長 小磯利雄

審議での新設及び確認 政治倫理制定

議会議員としての政治倫理について、制定の必要性は理解できませんが、対象を誰にし、具体的内容をどこまで盛り込むのかなど、議会基本条例に組み入れるのは無理があり、「議会は政治倫理等策定に努める」といじめ、議会基本条例承認後、改めて「政治倫理条例」として検討することとしました。

財政支援団体等との関係

行政上の財政支援団体ほか、補助金・助成金・交付金など合わせると90前後あり、情報交換を進める上で各団体の調査依頼を行政に要請することとしました。

議員と町長及び議会との関係

本会議における議員と町長・教育長との質疑は同一質問3回まで、一般質問は60分制限、一問一答方式で行う、反問権について令和3年3月2日、一般質問における反問権の付与決定によりまします。

議会と町民との関係

議会は町内団体との意見交換の場を多様に設け議会及び議員の政策能力を評価し、政策提案の拡大を図るものとします。